

バリアード箱粒剤

[チアクロプリド粒剤]

農林水産省登録 第20621号

有効成分 チアクロプリド…1.0%

性 状 類白色細粒

安全性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称） 危険物：- 有効年限：4年 包装：1kg×12、3kg×6 RACコード：殺虫[4A]

特長

- ネオニコチノイド系殺虫剤チアクロプリドを有効成分とする箱処理剤である。
- 致死濃度以下でも制虫的に作用するため、圃場においては長い残効性を示す。
- 浸透移行性に優れている。

効果、薬害等に関する注意事項

- 軟弱徒長苗、むれ苗、移植適期をすぎた苗などには薬害を生じるおそれがあるので注意する。
- 誤って過剰に使用したり、3日以上移植せずに育苗箱におくと、葉先枯れなどの薬害を生じることもあるので、所定の使用量使用時期使用方法を厳守する。
- 育苗箱の上から均一に散布し、葉に付着した薬剤を払い落とし、軽く散水して田植機にかけて移植する。
- 本田の整地が不均整な場合は薬害を生じやすいので、代かきは丁寧に行い、移植後田面が露出しないように注意する。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象の場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意事項

- 取扱いには十分注意する。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当てを受けさせる。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受ける。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン長袖の作業衣などを着用する。また、粉末を吸い込んだり浴びたりしないよう注意し、作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをする。

水産動植物に対する注意事項

- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意する。

適用内容

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チアクロプリドを含む農業の総使用回数
稲 (箱育苗)	イネミズソウムシ イネドロオイムシ ツマグロヨコバイ	育苗箱 (30×60×3cm、使用土壌約5ℓ) 1箱当り50g	移植前2日～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	1回

製品写真



最新の登録内容はこちら

